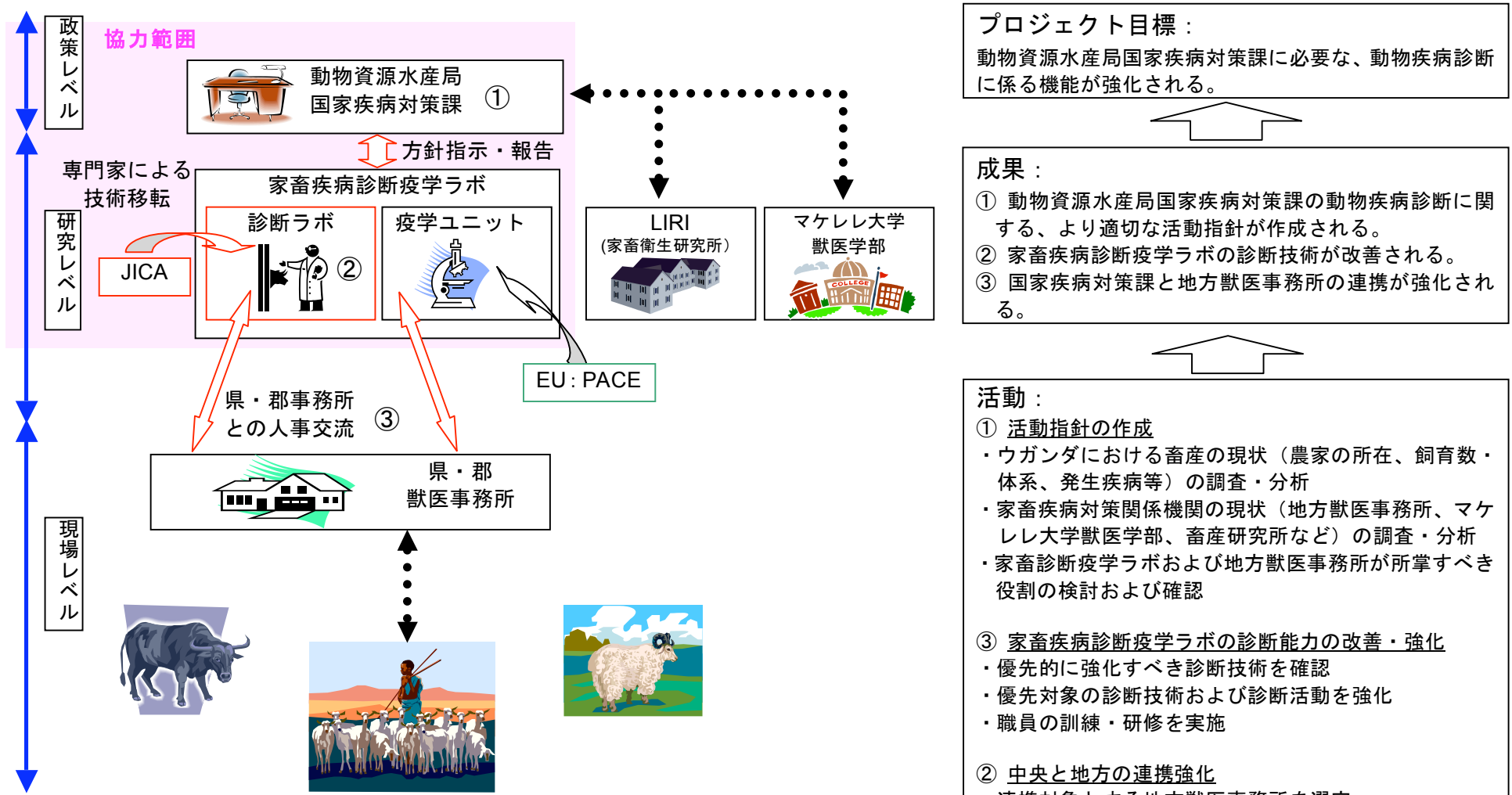


ウガンダ国 家畜疾病対策計画 実施体制概念図



プロジェクト目標：
動物資源水産局国家疾病対策課に必要な、動物疾病診断に係る機能が強化される。

成果：

- ① 動物資源水産局国家疾病対策課の動物疾病診断に関する、より適切な活動指針が作成される。
- ② 家畜疾病診断疫学ラボの診断技術が改善される。
- ③ 国家疾病対策課と地方獣医事務所の連携が強化される。

活動：

- ① **活動指針の作成**
 - ウガンダにおける畜産の現状（農家の所在、飼育数・体系、発生疾病等）の調査・分析
 - 家畜疾病対策関係機関の現状（地方獣医事務所、マケレレ大学獣医学部、畜産研究所など）の調査・分析
 - 家畜診断疫学ラボおよび地方獣医事務所が所掌すべき役割の検討および確認
- ③ **家畜疾病診断疫学ラボの診断能力の改善・強化**
 - 優先的に強化すべき診断技術を確認
 - 優先対象の診断技術および診断活動を強化
 - 職員の訓練・研修を実施
- ② **中央と地方の連携強化**
 - 連携対象とする地方獣医事務所を選定
 - 選定した地方獣医事務所の職員の研修を実施
 - プロジェクト活動のモニタリングと評価を実施

※ PACE (Pan-African Program for the Control of Epidemics : EU)
輸入診断キットを用いた牛疫及び牛肺疫を主とする疾病のサーベイランス